

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場会社名 ソレキア株式会社  
 コード番号 9867 URL <http://www.solekia.com/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1132

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,493	12.3	△173	—	△169	—	△110	—
23年3月期第1四半期	4,001	△4.3	△143	—	△141	—	△128	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △116百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △125百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△11.72	—
23年3月期第1四半期	△13.55	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
24年3月期第1四半期	10,734	—	5,664	—	52.8	—
23年3月期	12,066	—	5,818	—	48.2	—

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,664百万円 23年3月期 5,818百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	4.00	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	9.4	15	—	15	—	△12	—	△1.27
通期	19,500	7.8	305	854.1	305	571.4	140	184.7	14.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	10,169,610 株	23年3月期	10,169,610 株
24年3月期1Q	720,720 株	23年3月期	720,310 株
24年3月期1Q	9,449,145 株	23年3月期1Q	9,447,727 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料1ページ「1. 当四半期決算に関する定性定期情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	1
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(4) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響による生産や輸出の落ち込みも回復しつつありますが、電力供給不足、世界景気の下振れ懸念や円高の進行などから、景気の先行き不透明感は一層高まる状況となりました。企業のICT投資についても慎重な姿勢が継続しており、当社グループを取り巻く経営環境は、厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、産業用機械向け半導体・電子部品の売上高が減少しましたが、パソコン、サーバなどのハードウェア、フィールドサービスなどの売上が伸長し、売上高は44億93百万円となり、前年同期比12.3%の増収となりました。

損益面につきましては、半導体・電子部品の売上減、前期より仕掛中の不採算システム開発案件の影響により、前年同期に比べ30百万円減益の営業損失1億73百万円（前年同期は1億43百万円の営業損失）となり、経常損失は1億69百万円（前年同期は1億41百万円の経常損失）、四半期純損失は1億10百万円（前年同期は1億28百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、半導体・電子部品の売上が減少しましたが、パソコン、情報機器の売上が寄与し、売上高は前年同期に比べ6億31百万円増収の27億39百万円（前年同期比30.0%増）となりました。

損益面につきましては、システムソリューションの採算の低下により、前年同期比22百万円減益となり、営業損失1億11百万円（前年同期は89百万円の営業損失）となりました。

「東日本」は、ICTソリューション分野で売上が減少し、売上高は前年同期に比べ13百万円減収の9億17百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

損益面につきましては、システム開発部門の効率の低下により、前年同期比73百万円減益となり、営業損失75百万円（前年同期は1百万円の営業損失）となりました。

「西日本」は、フィールドサービス、システムソリューションの売上は増加しましたが、車載用半導体・電子部品、通信機器の売上が減少し、売上高は前年同期に比べ77百万円減収の7億81百万円（前年同期比9.0%減）となりました。

損益面につきましては、半導体・電子部品の減益により、営業利益は前年同期比11百万円減益の20百万円（前年同期比35.5%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、13億31百万円減少し、107億34百万円となりました。この主な要因は、繰延税金資産等の増加によりその他流動資産が97百万円、仕掛品が43百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が5億87百万円、商品が4億85百万円、現金及び預金が4億4百万円減少し流動資産が13億32百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、11億77百万円減少し、50億70百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が10億67百万円、賞与引当金が2億4百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億54百万円減少し、56億64百万円となりました。その主な要因は、四半期純損失、剰余金の配当により利益剰余金が1億48百万円減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね見込みどおりに推移しており、平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,784,449	3,379,652
受取手形及び売掛金	4,447,537	3,860,192
商品	1,072,038	586,971
仕掛品	151,058	194,709
その他	267,956	365,426
貸倒引当金	△8,201	△4,127
流動資産合計	9,714,839	8,382,825
固定資産		
有形固定資産	778,402	778,564
無形固定資産	93,632	109,966
投資その他の資産		
投資有価証券	320,902	310,800
敷金及び保証金	571,326	569,121
繰延税金資産	538,879	535,052
その他	52,248	52,149
貸倒引当金	△3,926	△3,791
投資その他の資産合計	1,479,429	1,463,332
固定資産合計	2,351,464	2,351,862
資産合計	12,066,303	10,734,688
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,761,321	1,694,230
短期借入金	980,000	980,000
未払法人税等	75,093	12,922
賞与引当金	305,200	100,550
受注損失引当金	40,636	35,859
その他	498,537	683,247
流動負債合計	4,660,788	3,506,809
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
退職給付引当金	1,296,297	1,280,980
役員退職慰労引当金	132,203	124,398
資産除去債務	57,649	57,905
その他	512	306
固定負債合計	1,586,662	1,563,591
負債合計	6,247,451	5,070,400

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	1,288,196	1,139,671
自己株式	△136,972	△137,023
株主資本合計	5,803,840	5,655,265
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,011	9,021
その他の包括利益累計額合計	15,011	9,021
純資産合計	5,818,852	5,664,287
負債純資産合計	12,066,303	10,734,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,001,306	4,493,575
売上原価	3,297,610	3,839,337
売上総利益	703,696	654,238
販売費及び一般管理費	846,816	828,116
営業損失(△)	△143,120	△173,878
営業外収益		
受取配当金	3,315	4,922
受取手数料	1,244	1,620
その他	1,883	1,096
営業外収益合計	6,442	7,639
営業外費用		
支払利息	3,079	2,546
その他	1,935	912
営業外費用合計	5,014	3,459
経常損失(△)	△141,692	△169,698
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,129	—
投資有価証券受贈益	4,141	—
特別利益合計	6,271	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	36,607	—
特別損失合計	36,607	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△172,029	△169,698
法人税、住民税及び事業税	6,090	7,090
法人税等調整額	△50,110	△66,061
法人税等合計	△44,020	△58,971
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△128,008	△110,726
四半期純損失(△)	△128,008	△110,726



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△128,008	△110,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,187	△5,990
その他の包括利益合計	2,187	△5,990
四半期包括利益	△125,820	△116,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△125,820	△116,717

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,107,252	931,396	858,060	3,896,709	104,597	4,001,306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,846	—	300	54,146	54,731	108,877
計	2,161,098	931,396	858,360	3,950,854	159,328	4,110,182
セグメント利益又は損失(△)	△89,301	△1,202	31,429	△59,074	4,184	△54,890

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△59,074
「その他」の区分の利益	4,184
セグメント間取引消去	1,199
全社費用(注)	△89,429
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△143,120

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,739,083	917,616	781,001	4,437,700	55,875	4,493,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,960	954	300	4,214	49,589	53,804
計	2,742,044	918,570	781,301	4,441,915	105,464	4,547,380
セグメント利益又は損失(△)	△111,545	△75,133	20,259	△166,419	△9,323	△175,742

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△166,419
「その他」の区分の利益	△9,323
セグメント間取引消去	198
全社費用(注)	1,665
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△173,878

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。